

コースが人を育てる！！

ゴルフプレイヤーがゴルフプレーを楽しむ場所ゴルフコース。そのコースはコースの持っている存在理由(性質)にプレーする人は左右される・・・即ち そのコースでプレーすることでプレイヤーとして身体的・心的な特徴を有してくる・・・と云う意味でしょう

GAJでは、毎月のラウンドレッスン、夏のキャンプ・・・等々GAJのコーチングコンセプトを理解していただき、快諾していただいたコースでプレーを楽しみ、技術面、精神的な面を上達していただく機会をもってきました

夏のキャンプの主会場として、春の新緑、梅雨のない、真っ赤な秋の紅葉と、紅葉のはずが初雪の出会いとなった八ヶ岳高原“カワカミ・バレーGC”がこの秋10月で閉鎖！！コースとしての存在を閉じることとなりました。

毎年7月の終わりと8月の初め、そして8月の最終の週に酷暑と残暑を逃れ八ヶ岳山麓で快適なプレーを楽しみながら、練習してきた技術、苦手なコースの克服等、それぞれの課題を携え、スイングスイングを録画、プレー後のVTR レクチャーで翌日のプレー課題を確認して・・・ひと時のリフレッシュタイム“カラオケ”を楽しみます。

声をあげて歌いたくなるカワカミバレーの朝、少年の日に帰ったような感覚に襲われる環境です。自然の光と音色で夢から覚めると、遠い少年の日の朝に帰ったよをに、すぐにもフェアウエーに飛び出したいくなる衝動に駆られる、カワカミの朝は夢中で何かを追いかけて身体を動かしてみたい・・・何も余計なことは考えずただグリップを右と左ルーティンに集中して身体を動かしたくなる、そんなシンプルなゴルフを試してみたい。

カワカミバレーGCは1682mの天狗山を基点にOUTは、なだらかに下っていくコース、巻くように登るのがINコースの特徴。

仕事であれ遊びであれ懸命に楽しむことがゴルフをする大人のマナーだと思います。私を懸命にさせてくれるカワカミバレーの中でも9番ホールは、ことのほか自分の真価を聞きたいホールです、ホールは、ティグラウンドよりクラブハウス、そして天狗山に向かって平坦だがなだらかに下っていくホール、ティショットが成功すると“天狗の前庭”と名づけた2段グリーンが待ち構えている。

# 09

## 全米賞 受賞 プログラム

ロングアイアンか3ウッドの決して曲げることのできないショットを天狗は求めている。人の願望と現実が違うように ゴルフプレイヤーの力量以上のものが出るものではない、力量以上のものが出るのは、よほどの好運か偶然が重ならなければならない、そんな偶然を1日1度望むプレイヤーは愚かなゴルファーである。

ということは百も承知の上での挑戦である、カワカミをプレーして私は、次もこのコースでプレーしたい「帰ってきたい」と思うコースです、我儘ですがバック9はOUTに、そして4番ホールで「また来たよ」9番ホールで「また来るよ」と声をかけるのを忘れません。

4番333ヤードPAR4は、私は「天狗の懐」と名づけています。ティグラウンドに立ったとき、様々な角度から様々な空間が積み重なったような天狗の懐に惹かれます。秋、真っ赤に紅葉した天狗が天高々と鼻を突き上げて私たちを見ている！“美しい4番ホール”ある種の感慨に抱かれる空間作品である。何故人はゴルフに惹かれるのか 年を重ねた大人たちが自分とは何かを問い、自分の中の何かを奮い立たせようとしている行為を見るとき、1つのスイングを真剣に考え自分の内面を見つめ失敗と失望を悦びに変えられたとき“めぐり逢う”そんな自分と素晴らしい美しいコースと友が・・・他のどこに居るといえるでしょう。

“自分という人間は、自分の事を自分は全くわかっていないのではないか”と言われます。“芸術家は自分の物語を語らなければならない・と” そうしながら対象に近づく、理解するという事は、対象に迎合することではなく自分を表現することで対象の心に近づいていくことだと言われています。

私たち人間という存在のは「葛藤」=心の迷い、もつれ、失敗を美化するという心の幅の中で、論理的思考だけでなく偏った直感を使いながらゴルフを楽しみ(苦しむのも)ます。

人の欲望という葛藤の泥沼から這い上がるか？極めて単純でシンプルなスイングシステムによる能力の向上を目指すか？？？

あなたならどうしますか・・・私は聞きたい。 “2014夏のキャンプを終えて。

	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
9 SEPT		1 **	2 **	3 **	4 **	5 **	6 * <sup>2</sup>
		8 **	9 **	10 ** 百合	11 **	12 **	13 ** 百合
		15 **	16 **	17 ** 百合	18 **	19 ** らうんど	20 ** 百合
		22 **	23 **	24 ** 百合	25 ** らうんど	26 **	27 **
3		29 ** らうんど	30 **				

	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
10 OCT				1 ** 百合	2 **	3 **	4 ** 百合
		6 **	7 **	8 ** 百合	9 ** らうんど	10 **	11 ** 百合
		13 **	14 **	15 ** 百合	16 ** らうんど	17 **	18 ** 百合
		20 **	21 **	22 ** 百合	23 **	24 **	25 ** 百合
		27 ** らうんど	28 **	29 ** 百合	30 **	31 **	